



学校だより

開 桜 3 月 号

令和 7 年 2 月 2 7 日

大田区立開桜小学校

校長 森 伸一

「思いやりの心を持って！！」

校長 森 伸一

私が普段見聞きしている情報は、教育に関する内容が多くを占めています。そのため、意識的に異業種の方からのお話をお聞きするようにしています。最近、印象に残っていることを紹介します。

その方は、建築業を営んでおります。障害があるお子様とヒートショックで麻痺が残ったお父様と、家族と一緒に安全で安心して、楽しく快適に暮らすには、どのような建物が理想なのか考えた末に、自然素材を生かした、高気密・高断熱、バリアフリー、計画換気の家にとどり着いたそうです。しかし、当時のお客様のニーズは、「広くて安い家」。工法に手間がかかり、断熱材にもコストがかかり、結果的には、コスト高になるため全く相手にされず苦境に立たされたそうです。ところが、「広くて安い家」から、シックハウス症候群や害虫の被害が報告されるようになったこともあり、次第にその良さが認知されるようになっていったとのことでした。その方は、「初期投資にお金はかかるけれども、その後は快適。」「1台のエアコンで、冬は暖かいのに、夏は涼しいのに、エコ。」「家族にも地域にも地球にも優しい100年住宅。」と、照れながらおっしゃっておられました。実際に、築30年のお宅にお邪魔させていただきましたが、大変快適で、心地よい空気が流れていました。改めて、様々な業種の方が、日々研究を重ねられ、努力されている一端を知ることができました。

さて、皆さんも毎日大雪に関するニュースを見聞きしていることと思います。今回の大雪の原因は、冬特有の北西季節風や地球温暖化、気象現象などによる複合的な要因が考えられるそうです。私の故郷山形でも例年の倍以上の積雪を観測しており、雪かきや雪下ろしの重労働のことを考えると、もうこれ以上降らないでほしいと願うばかりです。我々が住む大田区では、4月からプラスチック分別回収が強化されます。一人ひとりの小さな努力で、気候変動が少しでも緩やかになるように協力していきたいものです。

今年度、「みんなを幸せにする学校」という壮大な目標を掲げ、教育活動を進めて参りました。毎朝の挨拶当番の様子からも、1年生から6年生まで一人ひとりの成長をしみじみと感じています。3月は、まとめの月であると同時に、次年度への準備の月と考えることもできます。令和7年度をさらによい状態で迎えらるるよう、一日一日大切に過ごしたいものです。今年度も、保護者・地域・外部の関係者の皆様にご理解とご協力を得て、学校運営を進めることができました。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

3月の生活目標

感謝の気持ちですごしましょう

生活・保健部

今年度も、残すところわずかになりました。コロナ前の状態に戻して活動できるよう、1年間取り組んで参りました。1年間、こどもたちは様々な状況に柔軟に対応して沢山の経験を積み、心も体も大きく成長したことと思います。

無事に1年を終えられるのも、周りの様々な「人」「場所」「もの」のおかげです。感謝の気持ちを大切に、進学・進級に向けて、さらに前向きに過ごすことができるよう指導していきます。

「煌星★最煌」これからも

1組担任

初めて6年生と対面したのは、入学式準備の日でした。新1年生のために一生懸命準備する姿に、6年生としての自信と誇りを感じ、心を打たれたことを覚えています。その一方で、ここまで育ててくださった先生方のご指導を無駄にしてはいけない、というプレッシャーも感じました。それ以来、一人一人が煌いて、最も煌くよう、私たち担任は常に三人でこどもたちを見ていき、力を尽くしてきました。次第に6年生としてのかっこいい姿を見せるようになっていくと、「最近の6年生はいいね!」と他の先生方からお言葉をいただくようになり、私たち担任も嬉しかったです。今では4月のあの頃よりもずっと素敵な姿に育っています。そんな「煌星★最煌」な姿を卒業式で見ただけのよう、残りの一か月、担任一同最後まで全力で支えていきたいと思っています。ここまで育ててくださった保護者の皆様の温かな支えに、心より感謝しております。ありがとうございました。

「煌星★最煌」な姿に魅せられて

2組担任

卒業まで1ヵ月をきった今、6年間の頑張りを称えたい気持ちと、もうすぐ会えなくなってしまうという寂しい気持ちが入り混じっています。5, 6年と2年間担任をさせていただいて、この2年間で背がずいぶん高くなり、話し方や顔付きもしっかりし、成長を感じています。思いやりがあるところ、やるときはしっかりと気持ちを切り替えられるところ、楽しむ時は全力で楽しむところ、一人一人が目標に向かって頑張れるところ、、、たくさんの素敵な姿を見ることができ、幸せでした。

保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただき、たくさんご協力いただけたことに感謝の気持ちでいっぱいです。2年間本当にありがとうございました。

開桜小での最後の晴れ舞台が「煌星★最煌」な卒業式となるよう取り組んでいきたいと思っています。

「煌星★最煌」の完成を目指して!

3組担任

こどもたち一人一人がこの一年間を通して、星のように煌いてほしい、そして112人の煌星が集まり、最高に煌めいてほしいという願いを込めて、学年目標を「煌星★最煌」と決めて出発した4月から一年間が過ぎようとしています。今年度も、とうぶ移動教室、体育学習発表会、展覧会、卒業校外学習、6年生を送る会など、たくさんの行事がありました。どの行事も、学年で「煌星★最煌」の気持ちで取り組んだ姿は大変立派でした。また、下級生の手本になったり、やさしく接したりする姿にも感心しました。24日の卒業式は、一年間の集大成として「煌星★最煌」な式となるよう、こどもたちと一緒に作りあげていきたいと思っています。こどもたちと充実した日々を過ごせたこと、保護者の皆様にはたくさんのご支援とご協力をいただいたことに深く感謝しております。本当にありがとうございました。